

MMCSは、お客さまのハイブリッド／マルチクラウド環境の運用を支援するさまざまなサービスの総称です。必要に応じて各種サービスをご契約のうえ、利用できるサービス形態です。

提供中
計画中

MMCS®

マルチクラウド関連サービス

コンテナマネジメントサービス

マルチクラウド統合管理ツール

分析レポートサービス

プライベートクラウド 運用支援サービス

アンチウイルス運用支援 for IDC F プラクラ

バックアップサービス for IDC F プラクラ

リモート監視サービス ゴールド for IDC F プラクラ

リモート監視サービス シルバー for IDC F プラクラ

メガクラウド 運用支援サービス

アンチウイルス運用支援 for AWS/Azure/GCP

バックアップサービス for AWS/Azure/GCP

リモート監視サービス ゴールド for AWS/Azure/GCP

リモート監視サービス シルバー for AWS/Azure/GCP

ホステッドプライベートクラウドサービス

IDCFプライベートクラウド TypeV 2020

IDCFプライベートクラウド TypeV 2020 Mini

カスタマーサポートサービス

MMCSサービスデスク

## Why ユニアデックス?

ユニアデックスはベンダーニュートラルな立場で提供するマルチベンダーサービスという強みと、お客さまのオンプレミス環境の構築、運用、保守に長年携わってきた経験を生かし、お客さまのクラウド活用やクラウド運用の最適化の実現をご提案します。また、ICTインフラトータルサービス企業として、クラウド環境への移行から運用、保守までワンストップ対応が可能であり、自社でのクラウドサービス運用の経験から、お客さまの良き相談相手として、クラウド運用に関する課題解決のお手伝いをします。



ユニアデックス株式会社



最新情報・導入のご相談は  
Webサイトもご覧ください

<https://www.uniadex.co.jp/service/product/mmcs.html>

関西支店 TEL 06-7178-0211 中部支店 TEL 052-204-6850 九州支店 TEL 092-473-3003  
北海道営業所 TEL 011-558-1900 東北営業所 TEL 022-261-9217 新潟営業所 TEL 025-247-7600  
静岡営業所 TEL 054-272-4722 長野営業所 TEL 026-238-7502 北陸営業所 TEL 076-233-9850  
中国営業所 TEL 082-242-5088 四国営業所 TEL 087-821-1511

Copyright © 2022 UNIADDEX, Ltd. All rights reserved.

※MMCSは、ユニアデックス株式会社の登録商標です。  
※記載の会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。  
※記載の内容は、予告なく変更することがあります。

010901714-0 ト2208 (500)

# ユニアデックス

## MMCS®

### マネージド マルチクラウドサービス マルチクラウド 運用支援



#### クラウド運用の最適化を実現

従来とこれからのITには相反する考え方が求められます。業務の効率化や生産性向上を目的してきた従来のITと加速化するデジタル変革へのスピーディーな対応を目的とするこれからのIT。企業は限られたリソースで、こうしたビジネス環境の変化に対応するためにクラウドの活用が欠かせません。

ユニアデックスのMMCSは、プライベートクラウド、パブリッククラウド、さらにこれらを組み合わせ合わせたハイブリッドクラウドやマルチクラウドの環境まで、お客さまのクラウド活用に合わせたさまざまなサービスを提供することでITインフラ最適化の実現をご支援します。

# MMCS<sup>®</sup> (マネージド マルチクラウドサービス) は、 お客様のマルチクラウド/ハイブリッドクラウド環境における、 さまざまな運用課題を解決

クラウドの単体利用からハイブリッドクラウド/マルチクラウド環境までカバーする、  
さまざまな運用支援サービスをご用意

## クラウド活用のメリットと課題

これからのビジネスに求められる「変化への対応」、「俊敏性」を実現するにはクラウドの活用がかかせません。クラウドには多くのメリットがある反面、活用を拡大・加速させていくには、移行と運用の課題について検討が必要です。

### クラウド活用のメリット

#### 経済面

- ▶ 資産から経費への移行
- ▶ 利用に応じた支払い

#### 管理面

- ▶ インフラ管理からの解放
- ▶ 安定運用、可用性、セキュリティの向上

#### 生産性

- ▶ システム構築までの時間短縮
- ▶ 新技術の早期活用

### クラウド移行の課題と移行後の運用課題

#### 移行の課題

- ✓ 一足飛びにすべてのシステムをパブリッククラウドへ移行するのは困難
- ✓ クラウド移行できないシステムが存在

#### 移行後の運用課題

- ✓ 従量課金型クラウドへの単純なリフトは逆にコスト増
- ✓ 各基盤のサイロ化による運用管理・保守の煩雑化
- ✓ セキュリティ対策やコスト管理と統制が困難
- ✓ 技術進化、バージョンアップへの追従や専門的な人材の確保や育成

## クラウド活用の拡大における課題の変化

従来のオンプレミス中心のシステム利用からクラウドへの一部移行、ハイブリッドクラウド、そしてその先には必然的なマルチクラウドへとクラウド活用が拡大するにつれ、複雑化、セキュリティ対策、コスト管理、ガバナンスといった新たな課題も顕在化していきます。

### Phase 1

#### オンプレミス中心からクラウドへ

クラウドを一部活用、もしくはクラウドへ移行を検討中



- 適切なクラウド選定と移行方法
- 運用方法の変化
- クラウド技術の習得
- ネットワーク設計の考慮

### Phase 2

#### クラウド移行期から本格活用へ

- オンプレミスとクラウドの並行運用
- ハイブリッドクラウド



- オンプレミスとクラウド双方の運用管理 (監視、システム運用)
- 仕様変更、価格変更、サービス停止、新たな技術への対応
- システムの重要性に合わせた運用
- 課金管理、セキュリティガバナンス
- ネットワーク遅延、障害対応

### Phase 3

#### マルチクラウド

必然的なマルチクラウド化



- サービスごとに異なる仕様、SLA、運用ツール、保守窓口
- 契約管理や支払い処理
- ID、権限管理の複雑化
- 運用管理要員の不足
- ネットワーク構成の複雑化

複雑化、セキュリティ対策、コスト管理、ガバナンス

## MMCSサービス概要

- ▶ お客様専用のWebポータル (問い合わせ/FAQ/インシデント管理) を提供
- ▶ 各種運用管理 (リモート監視、システム運用代行、障害一次対応、エスカレーション) を代行
- ▶ お客様専有型のプライベートクラウド (ホステッドプライベートクラウド)
- ▶ ハイブリッドクラウド/マルチクラウド環境の統合運用管理ツール (統合管理、可視化、自動化) 提供 ※予定



## MMCSの特徴

- マルチクラウド環境の運用一元化**  
複数のクラウド基盤の運用をまとめてアウトソースできます。システム毎にサイロ化しがちなマルチクラウド環境の運用を一元化することでお客様の運用負担を軽減します。
- ハイブリッドクラウド環境も容易**  
お客様専有型のプライベートクラウドサービス (ホステッドプライベートクラウド) やハウジングサービス※もご用意しています。  
※ ホステッドプライベートクラウドとハウジングで現行のシステムアーキテクチャーを大きく変えずにクラウド移行を実現することが可能。  
これにより、パブリッククラウドとプライベートクラウドを組み合わせ適材適所にシステムを配置するハイブリッドクラウド構成や運用負担を軽減しながら段階的にクラウド移行を進めることも可能です。
- マルチクラウド環境の各種統合管理ツールと運用支援サービスを提供**
  - ハイブリッドクラウド/マルチクラウド環境における一元的なオペラビリティ※を実現するツール  
※ いつ、何が、どこで起きているのかを観測可能に保つ考え方
  - コスト管理、セキュリティ管理 ツール
  - バックアップ、データ保護 ツール